

公益社団法人 東京都臨床検査技師会 令和3年度 第2回 理事会議事録

日時：令和3年5月19日（水）19時00分～21時00分

場所：都臨技事務所 オンラインWeb会議システム（Zoomミーティング）

議長：原田

書記：竹澤

出席：

（都臨技事務所にて参加）6名

浄土、加藤、飛知和、竹澤、高橋監事、栗田役選委員

以下の出席者は、Web会議システム「Zoomミーティング」により参加した。

（自宅から参加）12名

原田、杉岡、中村、三橋、山方、米山、宮崎、星野、相馬、岩瀬、末永、立花監事

（職場から参加）6名

松村：勤務先 東京都板橋区加賀2-11-1 帝京大学 医療技術学部

櫻井：勤務先 東京都小平市花小金井八丁目1-1公立昭和病院 臨床検査科

浅野：勤務先 東京都荒川区西尾久2丁目1-10 東京女子医科大学東医療センター 検査科

平木：勤務先 東京都新宿区河田町8-1 東京女子医科大学病院 中央検査部

府川：勤務先 東京都港区虎ノ門2-2-2 虎の門病院 中央検査部

遠藤監事：勤務先 東京都千代田区神田神保町1-48 税理士法人 MYユニット

計24名

欠席：小山

議事の経過の要領およびその結果

定刻、東京都臨床検査技師会会長 原田典明は議長席につき、Web会議システムにより、出席者の音声即時に他の出席者に伝わり、出席者が一堂に会するのと同様に適時的確な意見表明が互いにできる状態となっていることを確認の後、理事会の開会を宣し、以下の議事に入った。

1. 議事録確認

- ・ 令和3年度第1回理事会資料が確認された
- ・ 2021年度 第2回執行理事会議事録が確認された

2. 報告事項

1) 学術部

(1) 学術部会

- ・ 第1回学術部会が4月26日に開催された。
- ・ 生理研究班から日臨技の支部研修会（東京都担当）に都臨技の学術用ウェビナーを使用しても良いか質問があった。これに関しては、日臨技のWebシステムが利用可能と思われることから確認中。
- ・ 輸血研究班から日臨技首都圏支部・関甲信支部輸血検査研修会のオンデマンド配信を開催するにあたり、事前に講義内容を録画するため都臨技のZoomアカウントの使用許可申請があった。日臨技の支部長から都臨技へ使用依頼する流れになる。
- ・ 臨床化学研究班から共催許可願いが提出された。
- ・ 共催Web研修会の賛助会員企業の参加人数は10名まで無料で良いか質問があったが、会員の参加に影響がない程度であれば上限撤廃とすることとし、賛助会員規程を作成する。

- ・ ウェビナーの記録をクラウドに保存しているが、容量(1G)が少ないので容量を増やす要望があった。100Gあれば1年分程度の保存が可能で毎月5,300円かかる。

Web開催の場合、講師等の交通費は録画する場所までの交通費であり、交通費がかからない場合通信費500円となる、企画書には交通費内訳を明示することにする。

(2) 生涯教育制度実行委員会

- ・ 2021年4月分生涯教育制度実行委員会報告書が確認された。4月は血液研究班研修会のみだった。

(3) データ標準化委員会

- ・ 報告事項なし

(4) 編集委員会

- ・ 第1回編集部会が4月22日に開催された。
- ・ 株式会社サンメディアから著作物の複製利用許諾について追加依頼が届いた。2012年に許可していたが、追加で学会抄録集、東京都医学検査(会誌)の追加許諾依頼があった。2012年当時は1編150円で許諾した。

2) 学会運営部

- ・ 4月27日に規程に則り理事2名、支部幹事2名、学術研究班班長2名による学会長推薦委員会が開催され、互選で星野理事が委員長に任命された。2021年度第16回、2022年度第17回東京都医学検査学会大会長の候補者の中から討議され、第16回は杉岡副会長、第17回は相馬理事を理事会に対し推薦することが決定した。
- ・ 第15回東京都医学検査WEB学会に関する意見・反省点等が提出された。さらに理事、幹事より意見を募る。

3) 支部運営

(1) 支部報告

- ・ 初級研修会に関し、3研究班から日程候補日が提示された。日程に関してはまだ予定であるが、病理・細胞診研究班は6月17日、24日で病理と細胞診を分けて2回実施する予定。微生物研究班は7月19日または20日、臨床化学研究班は7月27日から30日の間の予定。他研究班に関しても調整する。
- ・ 江戸川区民まつりの中止が決定、小平市民まつり、江東区民まつりの開催は検討中との連絡が入っている。開催される場合、例年通りの内容での参加可否、ハイブリッドや録画などでの参加方法、完全予約制や感染対策など検討が必要。

(2) 選挙管理委員会

- ・ 支部以外から選出の4名の人選は完了しているが、報告書が未提出

4) 地域保健共催事業部

(1) 地域保健共催部

- ・ 日臨技主催の検査と健康展について、東京都は参加しない方向。
- ・ 看護フェスタはまだ連絡が入らず開催については未定。

STI予防委員会

- ・ 新規リーフレットを5月中旬に1200部発注予定
STI予防教室は7月13日に日大豊山女子で開催予定、東京工科大学は動画を利用して授業で使用する予定だが1週間程度学内学生のみ閲覧可のサイトで動画配信をしたと申し出があった。著作権は都臨技にあるので、加工できない状態で転写・転載不可として認める。

(3) フォーラム委員会

- ・ 1日だけの配信ではなく、コンテンツをHPなどに掲載し閲覧することは可能かとの質問があった。物理的には可能だが都民講座として学会開催時のコンテンツとするのも方法のひとつではないかとの提案があった。ひきつづき検討をしていく。

(4) 教育施設連絡者会議

- ・ 4月30日に会議が開催された。
- ・ 学生会員の入会方法について、Web開催の研修会が多く会員が増えることを踏まえて事務手続きの確認がされた。
- ・ 来年度から新カリキュラムが開始されるにあたり、都臨技への要望など意見交換が行われた。

5) 会計部

- ・ 4月収支状況が報告された。

6) 庶務部

(1) 庶務部報告

- ・ 賛助会員の会費未納16社に対し文書で納入依頼を行う
- ・ 2021年4月21日から5月18日の新規入会希望者85名が報告され審議事項とされた。
- ・ 再入会会員へは、過去にプラスチックカードの会員証発行履歴がある場合再発行していない。催促があった場合は有料再発行にする予定だが、理由を明確にする必要がある。過去に発行した会員証の取り扱いに関し再確認をし、次回理事会で報告する。
- ・ 定時総会の議案書を会員向けに送付した。
- ・ 代議員宛てに議決権行使書、Web参加についての案内が確認され、5月21日に発送する。代議員は書面をもって議決権行使または委任状の提出を行うことになり、Webへの参加は必須ではない。
- ・ 定時総会当日の理事役割分担がされた。
- ・ 6月、7月の行事予定表の確認がされた。

7) 事務局

- ・ 4月事務局報告書の確認がなされた。
- ・ 日臨技からのタスクシフト実施計画案についての提示があった。

8) 委員会等報告

(1) 役員候補者選出委員会

- ・ ホームページ上の規程内容を最新版へ変更してほしいと依頼があった。

9) その他

(1) 日臨技報告

- ・ タスクシフトシェア講習会の日程が遅れている。8月初旬または後半に日臨技の理事のみが参加し、都臨技からは8月以降の支部基幹指定講習会に参加してから9月以降各支部で講習会を行っていく予定。法律施行は10月1日。
- ・ コンテンツのアップロードは7月30日の予定。
- ・ 各都道府県で講師となる医師・看護師に依頼する。
- ・ 東京都は5年間で100回開催を目標とする。
- ・ (2) 都臨技ホームページについて
- ・ 学生会員会費納入の仕組みを作成。クレジットカード決済、コンビニ決済が可能になるがその後の事務手続きについて確認が必要。

- (3) 都臨技会員以外の研修会参加について
- ・ クレジット決済、コンビニ決済での納入は可能
 - ・ 都臨技会員が先に事前登録が出来るようにするなど、都臨技会員を優先に出来るよう検討してから開始する。
- (4) 日臨技医学検査学会から、演者・座長でまだ参加登録がされていない方へ参加登録を促す案内をホームページに掲載してほしいと依頼があった。
- (5) ホームページ委員会について
- ・ 杉岡副会長からホームページとメールインフォメーションとLINEを統合したチームを作り運用管理していくことが提案された。
 - ・ 竹澤理事を委員長とし、現在のホームページ委員を中心に広報委員会として体制を整え活動を進めていく。
- (6) 令和2年度事業報告を東京都に提出するため、阿川事務所へ書類を提出した。
- (7) 都臨技サーベイの報告会に関して検討中。
- (8) 2022年1月の新春のつどいについて、実施の可否を検討する。

3. 審議事項等

- 1) ウェビナークラウドレコーディング容量を100 にアップすることが承認された。
- 2) 新規入会について
- ・ 2021年4月21日から5月18日の新規入会希望者85名について承認された。
 - ・ 学生会員2名について承認された。
- 3) 共催企業、賛助会員の研修会参加について参加者上限を設けないことが承認された。
Web開催に限らず現地開催についても同様の取り扱いとする旨確認された。
- 4) 臨床化学研究班から提出された富士フィルム和光純薬株式会社との共催許可願いが承認された。
- 5) 株式会社サンメディアから著作物の複製利用許諾について追加の申請があったが、著作権料について相場や過去の実績を調査し来月の理事会での再審議とした。
- 6) 第16回都臨技医学検査学会大会長に杉岡副会長が推薦され、承認された。
承認後、杉岡副会長から実行委員長に浄土理事、事務局長に加藤理事、実務委員に府川理事、飛知和理事が指名された。
- 7) 第17回都臨技医学検査学会大会長に相馬理事が推薦され、承認された。

以上をもって本理事会の議案を終了したので、議長は閉会を宣言し21時00分に解散した。
本日のWeb会議システムを併用した理事会は、終始異常なく議題の審議を終了した。上記の議題及び決議内容を明確にするため、この議事録を作成し議長と監事は次に署名捺印する

2021年5月19日(水)
公益社団法人 東京都臨床検査技師会
議事録作成 竹澤 理子

議 長
(原田)

原田典明



監事
(立花)

立花勇一



監事
(高橋)

高橋秀治



監事
(遠藤)

遠藤盛人

